

2011年8月15日

学生団体「applim」

代表：矢ノ目亮

**大学生のためのソーシャル×マーケティングコンテスト『applim+』
キックオフイベントを7月31日に開催
約500名の参加学生が新宿に集結**

学生団体「applim」（青山学院大学、慶應義塾大学、駒澤大学、昭和女子大学、上智大学、千葉大学、東京大学、法政大学、武蔵大学、明治大学、横浜国立大学、早稲田大学のメンバーで構成。2010年4月初旬発足）は、2011年7月31日（日）に大学生のためのマーケティングコンテスト「applim+（アプリムプラス）」のキックオフイベントを開催いたしました。

当日は、参加学生総勢120チーム約500名の学生に加え、参加学生のアイデアのブラッシュアップをサポートする社会人メンター、協賛企業関係者を含め多くの参加者で会場が賑わいました。

本コンテストでは「ジョージア部門」（日本コカ・コーラ株式会社）、「マジョリカ マジヨルカ部門」（株式会社資生堂）の2部門を設置。参加学生はそれぞれの部門の優勝賞金30万円とアイデアの実装化・運用を目標に、約1ヵ月の間チームで企画を作り込みます。

イベント当日はブレイクスルーパートナーズ株式会社の赤羽雄二様による「ソーシャル×マーケティングの大潮流にどう取り組むか？」と題したご講演に加え、「ジョージア部門」の特別審査員である日本コカ・コーラ株式会社の島村朋希氏と、「マジョリカ マジヨルカ部門」の特別審査員である株式会社資生堂の清水英孝氏による課題のオリエンテーションを実施。赤羽氏によるご講演では、ソーシャルメディアマーケティングの世界の潮流の紹介からチームで企画をする際のポイントなど幅広くお話し頂き、「applim」での経験で日本から世界を変えよう」と参加学生を鼓舞する内容となりました。また各部門の課題オリエンテーションでは、両ブランドの抱える課題の説明や過去の活動実績、プロモーションの方向性や企画案に期待する事などをお話し頂きました。

今後 applim+は、8/20（土）に社会人メンターによるアイデアのブラッシュアップを行うフィードバックイベントを、9/4（日）には最終審査に勝ち残った各部門3チームずつ計6チームのプレゼンテーションを行う決勝レセプションを開催いたします。決勝レセプションは東京ビッグサイトで実施を予定しており、約500名のオーディエンスの方々にもご来場頂き、参加者も含め約1000人が一堂に会する予定です。

（※決勝レセプションのオーディエンス募集告知は、applim+特設Webサイトにて近日公開予定です。）

本大会は、ソーシャル×マーケティングというテーマに賛同いただき商材をご提供いただいた特別協賛企業に加え、大手広告代理店やスマートフォンアプリ・ソーシャルアプリ関連企業など、計14社の協賛企業様のご支援を受け運営しております。また審査員として、ブレイクスルーパートナーズ株式会社 赤羽雄二氏をはじめ、大手広告代理店のクリエイターやスマートフォン業界の有識者など、ソーシャル×マーケティングの分野において第一線でご活躍されている方々をお招きする予定です。

applimは、「新しいマーケティング手法に触れ、自らマーケティング手法を作る」を理念に2010年に2度、ソーシャルアプリ・スマートフォンアプリをテーマとしたマーケティングコンテストを開催致しました。大学生がこれらの時代にとって新しいマーケティング手法に触れ、ソーシャル性を利用したマーケティングプランを考えることで、次世代マーケティング、ひいては全く新しいビジネスプランの登場に対して貪欲に挑戦可能になるようにという願いから発足した団体です。『applim+』では過去2度のコンテストの“進化版”として、実装化を目指しより実現可能性の高い企画を考えるを通じ、ソーシャル×マーケティング分野における成果物として学生が実社会にインパクトを創出すべく、活動しております。

今後もapplimは、学生・社会人とらわれず参加される皆様にとって多くの「刺激」と「つながり」が手に入る場となるべく、精力的に運営して参ります。

【7月31日キックオフイベントでのカット】



7月31日、ベルサール新宿にて開催。
500名を超える方々にお集まり頂きました。



applim代表 矢ノ目によるコンテスト概要の説明。



ブレイクスルーパートナーズ 赤羽氏によるご講演。



メンターとの顔合わせ時間に、担当の社会人メンターからアドバイスを貰う学生。



【この件に関するお問い合わせ】

主催：学生団体「applim」 担当：松村由梨花

TEL：080-3052-5926 E-mail：applim2011@gmail.com

【コンテスト概要】

■コンテスト名： 「applm+」（アプリムプラス）

■applim 関連サイト

applim+コンテスト特設サイト <http://applim.jp/plus/>

applim オフィシャル Twitter アカウント @applim2010 <http://twitter.com/#!/applim2011>

applim オフィシャル Facebook ページ <http://www.facebook.com/applim>

学生団体 applim オフィシャルサイト <http://applim.jp>

■開催スケジュール：

7/31(日) キックオフイベント 於：ベルサール新宿

8/20(土) フィードバックイベント 於：ベルサール秋葉原

9/4(日) 決勝レセプション 於：東京ビッグサイト

■協賛企業：

特別協賛企業 日本コカ・コーラ(株)、(株)資生堂

協賛企業 (株)オプト、(株)ガイアックス、グリーン(株)、(株)サイバーエージェント、
(株)サイバード、(株)サイブリッジ、(株)ディーターコミュニケーションズ、
(株)電通、(株)ドリコム、(株)博報堂/(株)博報堂DYメディアパートナーズ、
(株)ミクシィ、(株)リクルート (五十音順・敬称略)

■メディアスポンサー：

ITpro、AdverTimes、japan.internet.com、TechCrunch JAPAN、東京IT新聞 (五十音順・敬称略)

■特別審査員：

日本コカ・コーラ株式会社 島村 朋希 氏

株式会社資生堂 清水 英孝 氏

■審査員：

ブレイクスルーパートナーズ株式会社 赤羽 雄二 氏

株式会社トライバルメディアハウス 池田 紀行 氏

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 勝野 正博 氏

株式会社プラチナム/株式会社ベクトル 吉柳 さおり 氏

株式会社宣伝会議 田中 里沙 氏

株式会社電通 樋口 景一 氏

株式会社バスキュール 朴 正義 氏 (五十音順・敬称略)



■applim+開催背景

・第1回・第2回 applim の開催を経て、未開拓なマーケティング分野を試行錯誤しながら学生が開拓していくさまに、参加学生、審査員様、協賛企業様など多くの関係各々様からの支持を受け、「applim+」の開催に至ります。

・第1回は会員数2,000万人を超える大手SNSプラットフォームの開放により開始し拡大基調にあるソーシャルアプリ市場を題材としました。第2回は国内販売台数400万台を超えたiPhone、国内にも各キャリア投入を開始したAndroid端末など今後シェア拡大が確実視されつつあるスマートフォンアプリ市場を舞台として、ソーシャル性を活用したマーケティングプランを募集致しました。

・前回大会を終えて、参加者や多くのご協力企業様よりアイデアの実現に対する強い希望を受け、実装化を目指すコンテスト「applim+」の開催が決定いたしました。「applim」という場を通して、広告、スマートフォン、マーケティングなどに関心の強い学生、第一線で働く企業関係者様の多くのつながりを得る場を創るよう、精力的に運営して参ります。

【参考資料】

目次

1. 第1回 applim 「ソーシャルアプリ×マーケティング」コンテスト開催概要
2. 第2回 applim 「スマートフォンアプリ×マーケティング」コンテスト開催概要

1. 第1回 applim 「ソーシャルアプリ×マーケティング」コンテスト開催概要

■2010年7月10日決勝レセプションのカット



7月10日、泉ガーデンギャラリーにおいて開催。決勝進出5チームによるプレゼンテーション。
500人近くの方々にお集まり頂きました。



豪華審査員陣によるパネルディスカッション。最優秀賞を受賞したチーム「YASASHIYA」。

■協賛企業：

特別協賛 コカ・コーラ パーク

協賛企業 (株)ADK インタラクティブ、(株)サイブリッジ、(株)ドリコム

(五十音順・敬称略)

■決勝審査員：	ブレイクスルーパートナーズ株式会社	赤羽 雄二氏
	日本コカ・コーラ株式会社	江端 浩人氏
	株式会社 博報堂	須田 和博氏
	株式会社 宣伝会議	田中 里沙氏
	アジャイルメディア・ネットワーク株式会社	徳力 基彦氏
	株式会社 電通	中村 洋基氏

(五十音順・敬称略)

2. 第2回 applim 「スマートフォンアプリ×マーケティング」 コンテスト開催概要

■2010年11月3日決勝レセプションでのカット：



電通ホールにて開催し、約600名を超える方々にお集り頂きました。



最終審査通過チームによるプレゼンテーション。



決勝審査員によるパネルディスカッション。



最優秀賞はチームSDMYのアプリアイデアに決定。

■協賛企業：

(株)アイ・エム・ジェイ、(株)エイチ・アイ・エス、(株)ADK インタラクティブ、(株)オプト、コカ・コーラ パーク、(株)サイバーエージェント、(株)サイバード、サイボウズスタートアップス(株)、(株)ディーツー コミュニケーションズ、(株)電通、(株)ドリコム、(株)博報堂/博報堂 DY メディアパートナーズ、(株)ミクシィ、(株)リクルート

(五十音順、敬称略)

■メディアスポンサー：

ITpro、東京IT新聞、MarkeZine

(五十音順、敬称略)

■審査員：

ブレイクスルーパートナーズ株式会社	赤羽 雄二 氏
日本コカ・コーラ株式会社	江端 浩人 氏
株式会社電通	中村 洋基 氏
株式会社アイ・エム・ジェイ	久田 祐通 氏
株式会社博報堂	堀 宏史 氏
面白法人カヤック	柳澤 大輔 氏
株式会社ADK インタラクティブ	横山 隆治 氏

(五十音順、敬称略)